

しんりん

# くびき野

第39号

令和2年9月1日

発行：くびき野森林組合

## 第19回通常総代会 開催



中川代表理事組合長 挨拶



議案審議状況

くびき野森林組合の第十九回通常総代会を六月二十六日（金）午前十一時から、頸城区ユートピアくびき希望館に於いて総代総数二〇〇名中、一八二名（本人出席五六名・書面出席一二六名）の出席をいただき、開催いたしました。

今回は、当初四月下旬に開催を予定いたしておりました。

だが、「新型コロナウイルス感染防止対策」により延期せざるを得なく、例年より二ヶ月遅れの開催となりました。今回の総代会では、議案一〇件が提出され、議長に清里区上田島の古澤文夫総代様が選任され、議事の進行を執り行っていたいただき、感染症防止対策により、短時間のうちに無事、終了することができました。



## 新役員紹介

6月26日開催されました第19回通常総代会において、任期満了に伴う役員改選が行われ、理事18名、監事3名の方々が役員として選任されました、その後開催されました理事会、監事会、において役員の役職分担が決まりましたので新しい役員を紹介いたします。

## 組合長挨拶

組合員各位には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、くびき野森林組合の事業に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて私事、令和2年6月26日に開催されました当組合第19回通常総代会で理事に、その後の理事会におきまして代表理事組合長に選任いただきました。今後3年間、組合発展のため全力を尽くす所存でございます。組合員の皆様をはじめ、関係各位の格別のご協力をお願い申し上げます。

日本の林業を取り巻く環境はまことに厳しいものでありますが、

さらに年明けからの新型コロナ感

染症流行で木材需要の低下と価格下落に影響が表れております。また上越地域からの木材の輸出先である中国が、今後輸入国から輸出に転じる可能性があり、その動向を注視しているところであります。しかしどのような木材市況になろうとも組合員の皆様の山を守り上越の緑に責任を持つ気概で森林組合は進まなければなりませんと考えております。

当組合は合併以来の経営基盤強化の取り組みにより経営は堅調に推移しておりますが、現在ある経営体力を生かして将来への布石を



打っていく必要があります。なによりも組合の本来業務である森林整備事業において、皆様の期待に応えられる職員体制を整えるとともに、次世代を担う中核的林業家の育成も急務と考えております。

後世へ伝える美しい森づくりを心掛けながら、役職員一丸となつて組合運営に取り組んでまいりますので、皆様のご指導とご鞭撻を重ねてお願い申し上げます、ごあいさつと致します。

代表理事組合長 横田 力

## 理事



総務委員

田中 行夫



業務委員長

小林 清



総務委員長

笹川 正好



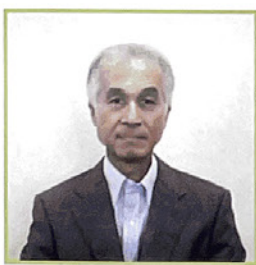
副組合長

佐藤 昭夫





総務委員  
小林 正夫



総務委員  
武藤 和美



業務委員  
曾田 益良



総務副委員長  
若山 健太郎



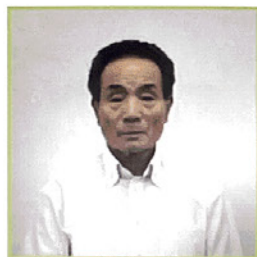
業務副委員長  
石川 正一



業務委員  
古澤 正邦



総務委員  
保坂 正彦



業務委員  
吉田 悟



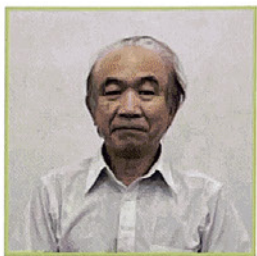
総務委員  
横尾 清一



業務委員  
青木 信雄



総務委員  
大滝 照成



業務委員  
村山 尚祥



業務委員  
小林 英雄



監 事  
笹川 幹男



監 事  
山本 一也



代表監事  
近藤 紀一郎



監 事

この度、6月26日の通常総代会をもちましてくびき野森林組合長を任期満了にて退任いたしました。昭和56年に当時の牧村森林組合理事に就任後40年にわたり、頸中森林組合長、くびき野森林組合長と無事に職責を全うできましたのも、ひとえに組合員の皆様方のおかげと感謝いたしております。新たな執行体制となりますが、組合員の皆様方の期待に応え、更なる取り組みを図るものと期待しております。

末筆ではございますが、皆様方のご健勝とご多幸を祈念致しまして、退任のあいさつとさせていただきます。



前代表理事組合長  
中川 耕平

退任の御挨拶



## 提出議案

- 第1号議案** 平成31年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、附属明細書の承認について 別記のとおり承認を求める。
- 第2号議案** 令和2年度事業計画書の承認について 別記のとおり承認を求める。
- 第3号議案** 取扱手数料率決定について次のとおり承認を求める。
- |               |                   | (組合員) | (組合員外) |
|---------------|-------------------|-------|--------|
| 1.造林補助金取扱手数料  | 補助額の              | 7%    | 10%    |
| 2.受託造林手数料     | 事業費の              | 15%   | 20%    |
| 3.受託販売手数料     | 売上額の              | 5%    | 8%     |
| 4.森林調査手数料     | 評価額、100万円未満までは実費  |       |        |
|               | 100万円以上は5%以内      |       |        |
| 5.面積調査手数料     | 1件当り7,000円        |       |        |
|               | 面積10a当り500円       |       |        |
| 6.森林保険金手数料    | てん補額の10%          |       |        |
| 7.農林漁業資金取扱手数料 | 貸付額の0.5%          |       |        |
| 8.各種証明手数料     | 1件当り2,000円        |       |        |
|               | 証明の内容により決めることもある。 |       |        |
| 9.その他手数料については | 理事会に一任願いたい。       |       |        |
- 第4号議案** 受託販売仮渡金の限度額決定について次のとおり承認を求める。
- 1.仮渡金の限度額、販売予定額の80%以内
- 第5号議案** 余裕金預入先決定について次のとおり承認を求める。
- 1.余裕金預入先 えちご上越農業協同組合、第四銀行、上越信用金庫、ゆうちょ銀行
- 第6号議案** 令和2年度借入金の最高限度額と借入先の決定について次のとおり承認を求める。
- 1.令和2年度借入金最高限度額 70,000千円
  - 2.借入先 新潟県森林組合連合会、えちご上越農業協同組合、第四銀行、上越信用金庫、日本政策金融公庫、農林中央金庫
- 第7号議案** 令和2年度一組合員に対する貸付金の最高限度額及び貸付利率の承認を求める。
- 1.貸付額の最高限度額 5,000千円以内
  - 2.貸付金の利率 年6.0%以内
  - 3.制度資金は法定又は農林中央金庫の貸付限度額とする。
- 第8号議案** 役員報酬総額を次のとおり承認を求める。
- 理事報酬額 3,500,000円以内、監事報酬額 500,000円以内として各人の額はそれぞれ理事会、監事会に一任願いたい。
- 第9号議案** 定款附属書の一部変更について承認を求める
- 第10号議案** 役員を選任について（選任投票）

※第7回総代選挙結果について（報告）

## 第1号議案 業務報告書（抜粋）

当組合の平成31年度事業は事業総収益405,342千円（計画対比118%）と目標値を大きく上回ることができました。

費用削減に取り組み、事業総利益は151,107千円（計画対比113%）となり、当期剰余金54,923千円を計上することができました。

日頃特段の御理解と御協力をいただきました組合員各位、また御支援と御指導を賜りました行政、団体各位に心より御礼を申し上げます。

### I. 貸借対照表

令和2年2月29日現在（単位：円）

資産の部		負債の部	
部 門	金 額	部 門	金 額
流動資産	358,345,547	流動負債	93,349,162
固定資産	136,002,797	固定負債	0
繰延資産		自己資本	400,999,182
資産合計	494,348,344	負債・資本合計	494,348,344

### II. 損益計算書

（単位：円）

収 益			費 用		
部 門	区 分	金 額	部 門	区 分	金 額
指 導	指 導	2,568,840	指 導	指 導	2,725,353
販 売	販 売	24,764,849	販 売	販 売	13,418,506
森林整備	森林整備	37,555,539	森林整備	森林整備	23,825,674
	利 用	335,144,989		利 用	209,460,541
	福利厚生	59,148		福利厚生	0
	購買(事業物資)	5,249,020		購買(事業物資)	4,805,034
	金融(事業資金)	0		金融(事業資金)	0
合 計	(1)	405,342,385	合 計	(2)	254,235,108

事業総利益 (1)−(2) = 151,107,277円(3)

### III. 事業管理費

（単位：円）

区 分	金 額
人件費	63,038,949
旅費交通費	379,602
事務費	2,299,318
業務費	2,472,012
諸税負担金	2,454,513
施設費	4,478,854
雑 費	77,365
合 計	(4) 75,200,613

事業利益 (3)−(4) = 75,906,664円(5)

区 分	金 額
法人税及び住民税	(10) 22,700,000
前期繰越剰余金	(11) 5,864,138

### IV. 事業外損益

（単位：円）

区 分	金 額
事業外収益	2,436,705
事業外費用	356,846
合 計	(6) 2,079,859

経常利益 (5)+(6) = 77,986,523円(7)

### V. 特別損益

（単位：円）

区 分	金 額
特別利益	87,045
特別損失	450,000
合 計	(8) ▲362,955

税引前当期純利益 (7)+(8) = 77,623,568円(9)

当期末処分剰余金 (9)−(10)+(11) = 60,787,706円

### VI. 平成31年度剰余金処分案

科 目	積算内訳	処 分 額	合 計
法定準備金	当期剰余金の5分の1以上	11,000,000	56,000,000
任意積立金	施設更新積立	45,000,000	
次期繰越剰余金			4,787,706

次期繰越剰余金中、教育情報資金は3,000,000円である。



## 第2号議案

### 1. 事業計画書（抜粋）

森林・林業を巡る情勢は依然として厳しい状況にありますが、森林の持つ機能は二酸化炭素の吸収源や木質バイオマス資源として期待されるなど、森林に対する関心は高まっています。平成31年度より導入の「森林環境譲与税」を上越市との連携の上、上越地域の森林整備が発展するように努め、組合員のための組合であることを再認識の上、「第2期くびき野森林組合中期経営計画」の策定を進め、事業展開を推進します。

### 2. 損益及び取扱計画

自令和2年3月1日～至令和3年2月28日（単位；円）

収 益			費 用		
部 門	区 分	金 額	部 門	区 分	金 額
指 導	指 導	0	指 導	指 導	3,012,000
販 売	販 売	20,914,000	販 売	販 売	16,463,000
森林整備	森林整備	37,263,000	森林整備	森林整備	23,950,000
	利 用	171,684,000		利 用	99,111,000
	福利厚生	29,000		福利厚生	1,000
	購 買	4,849,000		購 買	4,120,000
	金融(事業資金)	0		金融(事業資金)	0
合 計	(1)	234,739,000	合 計	(2)	146,657,000

計画事業総利益 (1)-(2) = 88,082,000円(3)

### Ⅲ. 事業管理費

(単位；円)

区 分	金 額
人 件 費	52,078,000
旅費交通費	401,000
事 務 費	2,358,000
業 務 費	3,285,000
諸税負担金	3,086,000
施 設 費	5,414,000
雑 費	1,058,000
合 計	(4) 67,680,000

計画事業利益 (3)-(4) = 20,402,000円(5)

区 分	金 額
法人税及び住民税	(10) 5,300,000
前期繰越剰余金	(11) 4,787,000

### Ⅳ. 事業外損益

(単位；円)

区 分	金 額
事業外収益	326,000
事業外費用	0
合 計	(6) 326,000

計画経常利益 (5)+(6) = 20,728,000円(7)

### Ⅴ. 特別損益

(単位；円)

区 分	金 額
特別利益	0
特別損失	2,000,000
合 計	(8) ▲2,000,000

計画税引前当期純利益 (7)+(8) = 18,728,000円(9)

当期末処分剰余金 (9)-(10)+(11)  
= 18,215,000円を計画しています。

第3号議案から第10号議案までについては、  
原案（前記記載）どおり承認（選任）されたため省略させていただきます。

## 賦課金の徴収について

- 毎年、組合員の皆様より徴収いたしておりました賦課金について、資金的な経営の安定も図ることができているため、**徴収しないこと**となりましたので、お知らせいたします。



# 新入組職員の紹介

今春フレッシュな職員が仲間入りしました、  
本人の抱負を紹介します。



江口 里江子

「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ…」

林業を志したとき、恩師の口癖だったこの言葉をふと思い出し、以降心に留めてきました。

はじめまして、4月より入組致しました、江口と申します。

今春まで下越の森林組合で利用間伐事業に携わっていました。施工管理よりも専らチェーンソーを用いて伐採作業に従事していました。

さて、冒頭の言葉には「やがて大きな花が咲く」と続きがあります。

地域に根付き、皆様と共に歩んでいくことで花を咲かせたいと思います。

「任せてよかった」と思っていただけのような施業ができるように日々精進いたしますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

## 森林整備研修会のお知らせ

毎年ご好評をいただいております、森林整備研修会を下記の日程にて開催いたしますので奮ってご参加ください。

●10月3日(土曜日)  
……………間伐現地研修会

(選木作業・伐採作業) 実施予定です。

●冬季間(日時未定)  
……………機械整備研修会

(チェーンソー目立て・機械整備) 検討中

※詳細についてはただいま検討中でございますので、くびき野森林組合(520-6200)担当;池田までお問合せ下さい。

## 山の伝承 くその巻

山椒のにおいがしたらあたりを見回せ。そばに山椒の木があればそれでよし、なければすぐ身近にマムシがいる。  
マムシは時に山椒に似たにおいを発することがあります。こ

の話を師匠から聞いたのはもう40年も前ですが、以後一度だけにおいてマムシを見つけたことがあります。昔から伝承されてきた知恵は大切です。



# 販売品のお知らせ



## 土壌改良剤 くびき野1号

(定価:500円・引取:450円)

大量注文の場合、更なる割引

木質チップとキノコの廃菌床を混合熟成した、良質な堆肥です。

植物性由来の原料だけで作った、自然にやさしい「安心・安全な堆肥」です。



## くびき野原木干シイタケ

(本年度税別価格:6,300円~8,300円/kg)

乾燥させることで保存性が向上し、旨味を損なわずにもどす方法は、水に浸して半日か1日程度冷蔵庫に入れるだけでおいしいだし汁と旨味が詰まった椎茸に戻ります。

低カロリーで食物繊維が豊富な椎茸は普段の健康維持にとっても良い食品です。

あとがき

くびき野森林組合広報誌「くびき野三九号」をお届けいたします。

新型コロナウイルスの感染防止のため集会の自粛で総代会開催が遅れ、本誌の発行が今に至ったことをお詫びいたします。

梅雨末期の大雨では九州や山形県などで大きな被害が発生しました。近年の地球温暖化のためか大雨が目立ちます。

農業や林業は、二酸化炭素発生の抑止や縮減に多大な貢献をしています。化石燃料発電の改廃目標が示されるなどで、再生可能エネルギーへの変換も言われています。木材チップによる発電もその一つです。

私達はより良い生活環境を次の世代に引き継ぐことが使命です。山は荒れさせないことが大切です。

組合員の皆様の一層のご支援をお願いいたします。

(文責・笹川)

【編集】 くびき野森林組合総務委員会 & 総務部

〒942-0238 上越市大字青野 2741 番地

電話：025-520-6200 Fax：025-520-6201 E-mail：kubiki@cronos.ocn.ne.jp